

～建築作画編集編～

目次

建築を作画してみましよう

1. 新規作成
2. 図枠
3. 通り芯
4. 柱
5. 壁
6. 円弧壁
7. 柱
8. 梁
9. サイズ注釈
10. 両開き扉
11. 4枚引違い窓
12. プロパティ（躯体表記）
13. 階段
14. レイヤー分解
15. オフセット
16. 部屋（割付）
17. プロパティ（壁高変更）
18. レイヤー分解
19. 名前を付けて保存

マウスの使い方



…指示位置をクリック（左クリック）します。



…指示位置をマウス右ボタンでクリックします。



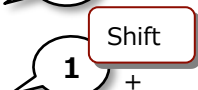
…指示位置をダブルクリック（左2回クリック）します。



…マウスを表示位置に近づけます。



… [Ctrl] キーを押しながらクリック（左クリック）します。



… [Shift] キーを押しながらクリック（左クリック）します。



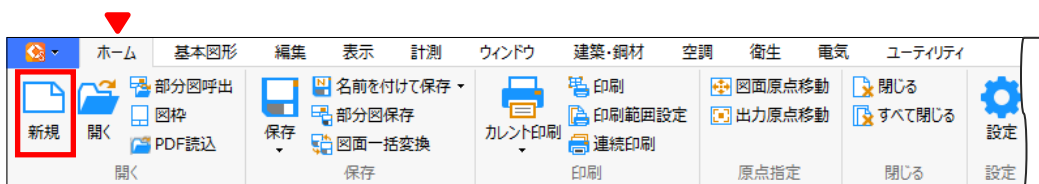
…マウス右ボタンをクリックしたまま移動します。

右ドラッグマウス移動

1. 図面を開きましょう

Operation

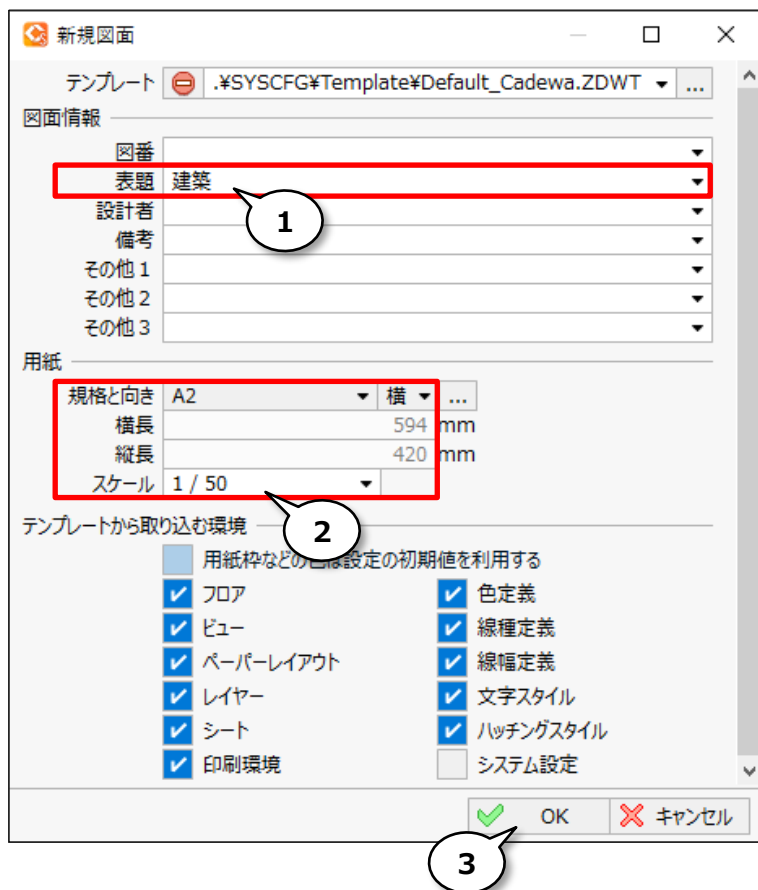
新規作成



- ① 図面情報を設定します
*表題：建築

- ② 用紙を設定します
*規格と向き：A2、横
*スケール：1/50

- ③ OK

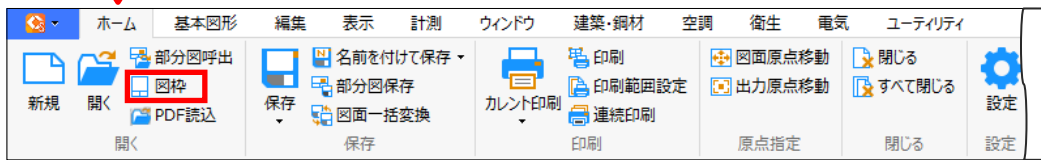


2.

図枠を呼び出しましょう

Operation

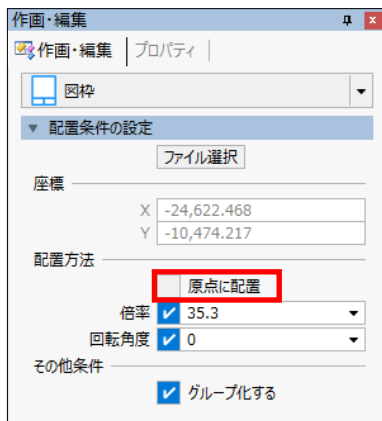
図枠



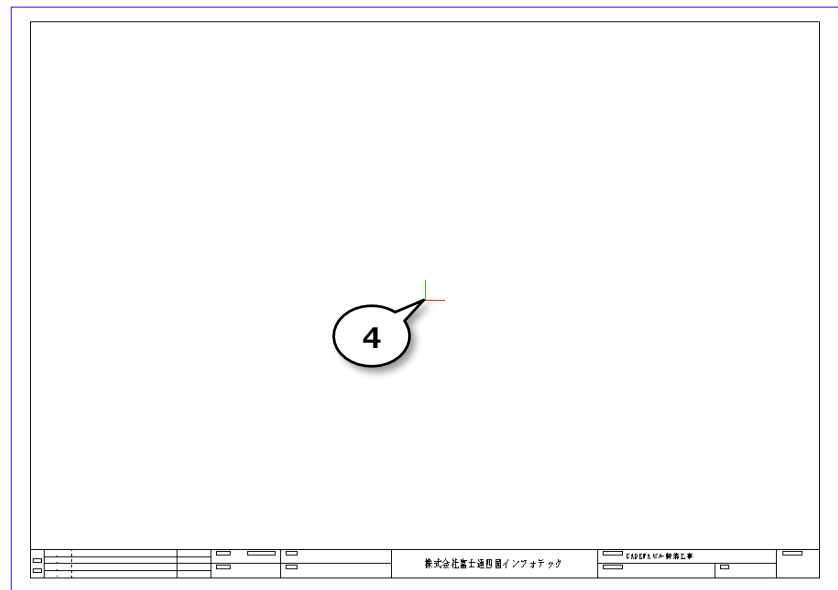
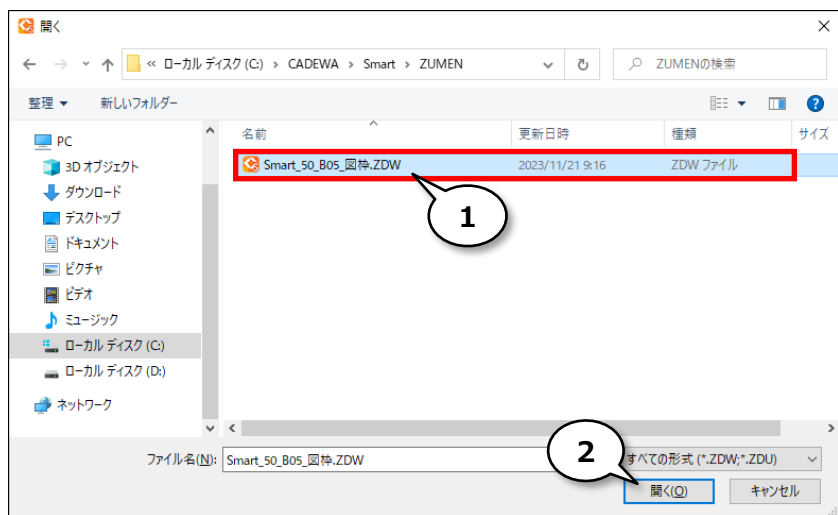
- ① 図枠を選択します
*Smart_50_B05_図枠.ZDW

- ② 開く

- ③ 「原点に配置」をOFFにします



- ④ 配置点を指示してください



3.

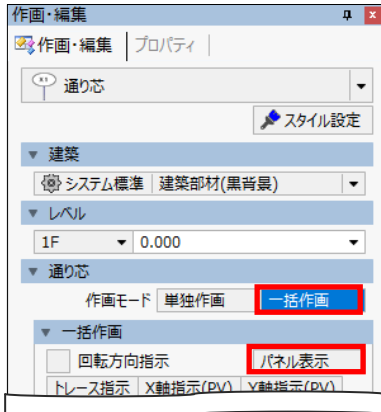
通り芯を作画してみよう

Operation

通り芯



- ① 作画モードを設定します
*作画モード：一括作画
*「パネル表示」をON



- ② X軸間隔を設定します
*X2：「7000」を入力
*X3：「2500」を入力

- ③④ X軸を追加します
*「+」を2回クリック

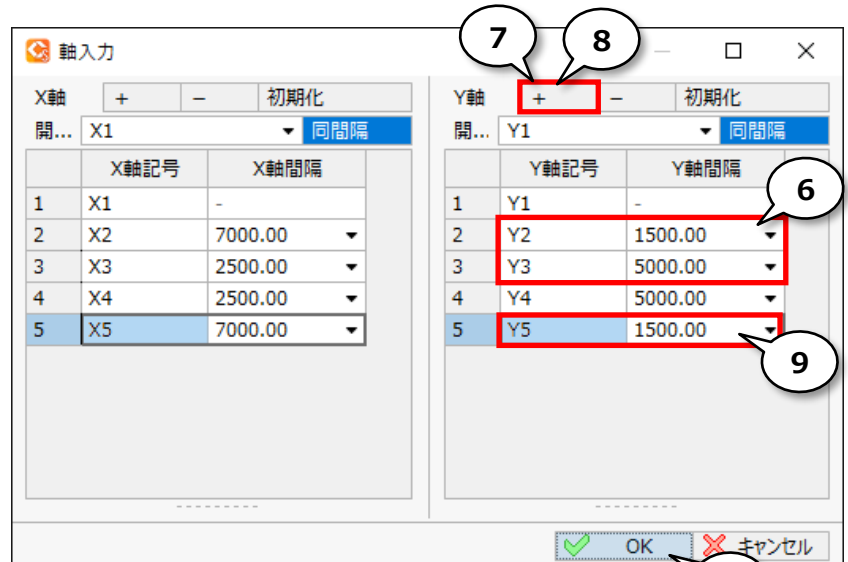
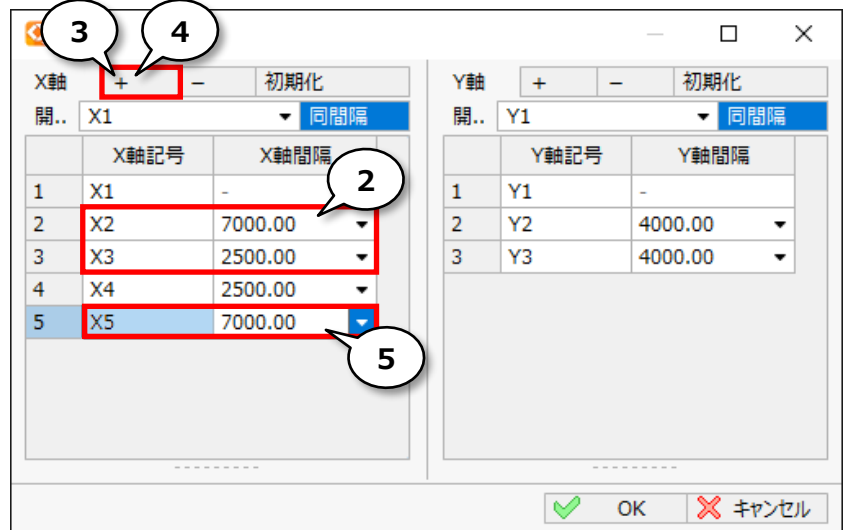
- ⑤ X軸間隔を設定します
*X5：「7000」を入力

- ⑥ Y軸間隔を設定します
*Y2：「1500」を入力
*Y3：「5000」を入力

- ⑦⑧ Y軸を追加します
*「+」を2回クリック

- ⑨ Y軸間隔を設定します
*Y5：「1500」を入力

- ⑩ OK



- ① 作画モード・スタイルを設定します
- *プリセット:建築部材(黒背景)
 - *レベル:0
 - *寸法作画位置:下側、右側をOFF
 - *記号作画位置:下側、右側をOFF

作画・編集

作画・編集 | プロパティ |

通り芯

スタイル設定

▼ 建築

システム標準 | 建築部材(黒背景)

▼ レベル

1F | 0.000

▼ 通り芯

作画モード 単独作画 一括作画

▼ 一括作画

☐ 回転方向指示 パネル表示

トレース指示 X軸指示(PV) Y軸指示(PV)

● X軸入力

● Y軸入力

▼ 詳細設定

X軸自動連番 無し 昇順 降順

Y軸自動連番 無し 昇順 降順

寸法段数 1段 2段 自動

寸法作画 ☒ 上 50.0

☐ 下 50.0

☒ 左 50.0

☐ 右 50.0

記号作画 ☒ 上 ☐ 下 ☒ 左 ☐ 右

☒ 断面

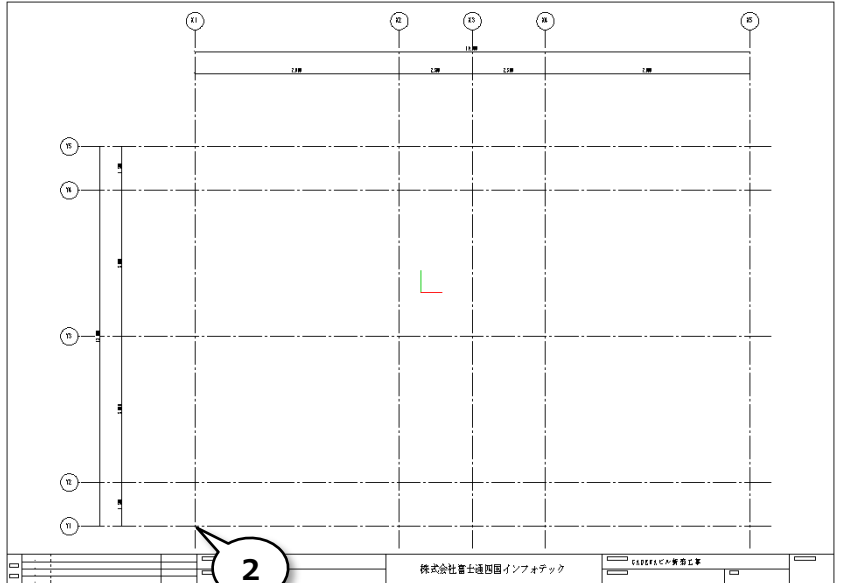
寸法1段目長 15.0

寸法2段目長 15.0

● レイヤー設定

1

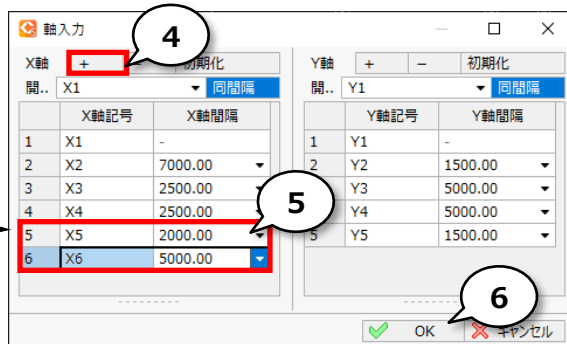
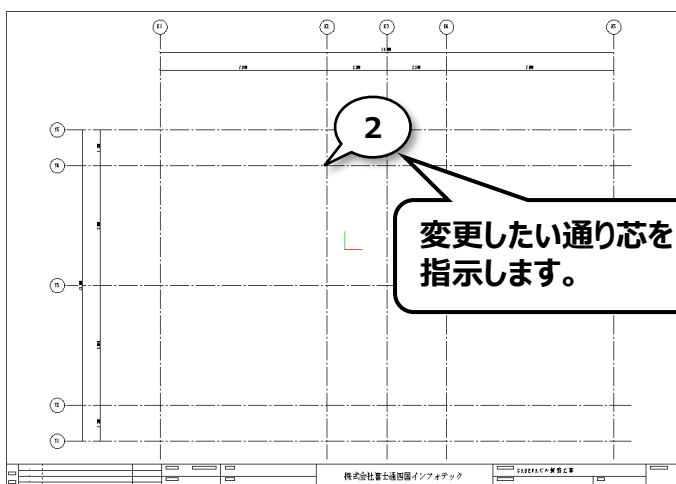
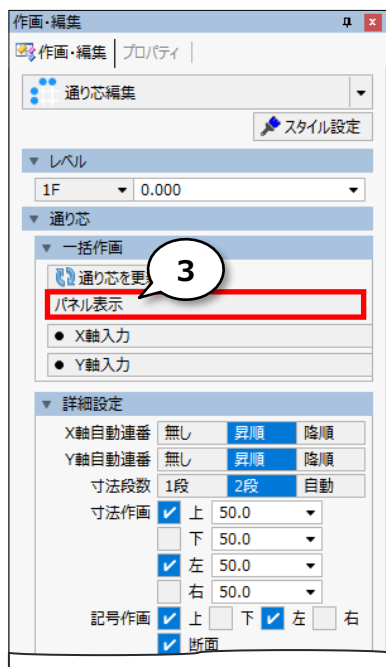
- ② 始点を指示してください



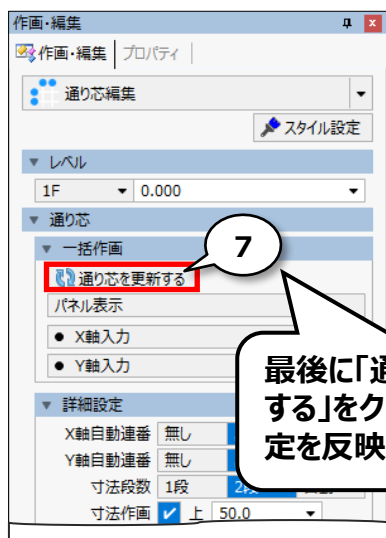
2

通り芯編集

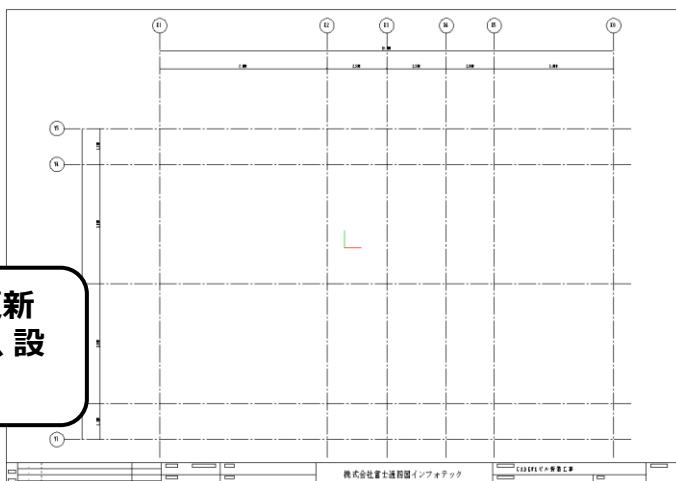
作画した通り芯は「通り芯編集」で後から変更する変更することができます。



変更後の軸記号や軸間隔を設定します。



最後に「通り芯を更新する」をクリックして、設定を反映します。



4.

柱を一括で作画してみましょう

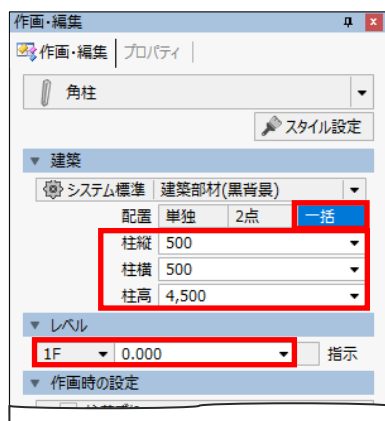
Operation

柱



① 作画モード・スタイルを設定します

- *配置：一括
- *柱縦：500
- *柱横：500
- *柱高：4500
- *レベル：0



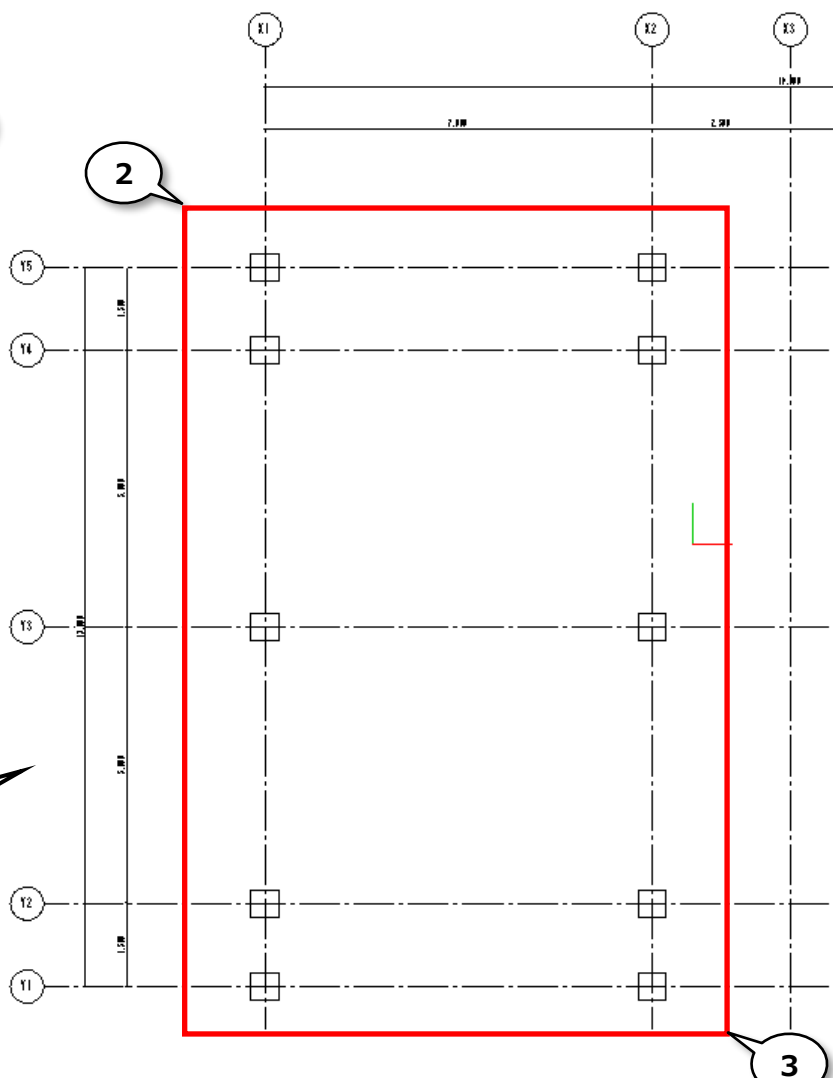
② 配置範囲の始点を指示してください

- *通り芯X1とY5の左上でクリック

③ 配置範囲の終点を指示してください

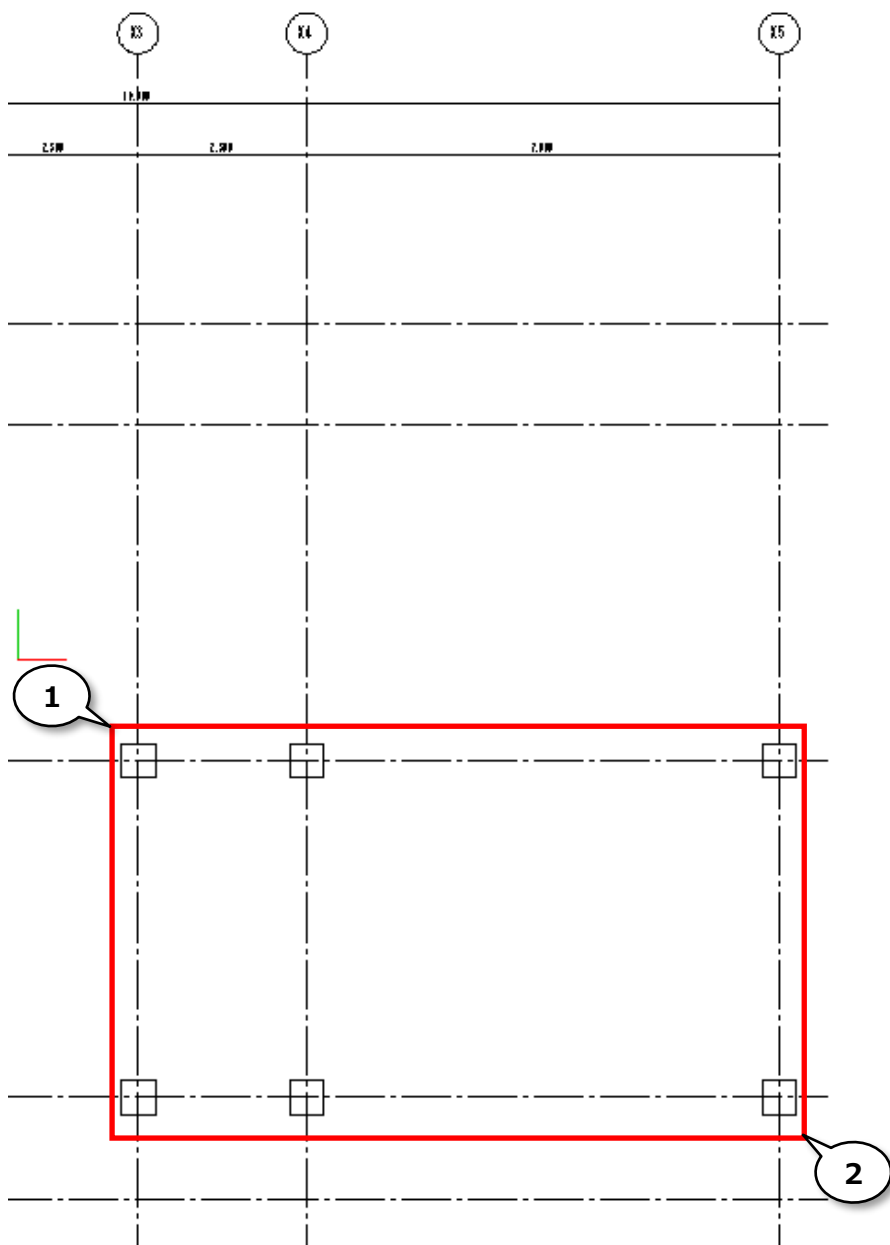
- *通り芯X2とY1の右下でクリック

通り芯の交点に柱が作画されます。



右下側にも柱を作画します。

- ① 配置範囲の始点を指示してください
*通り芯X3とY3の左上でクリック
- ② 配置範囲の終点を指示してください
*通り芯X5とY2の右下でクリック



5.

壁を作画してみよう

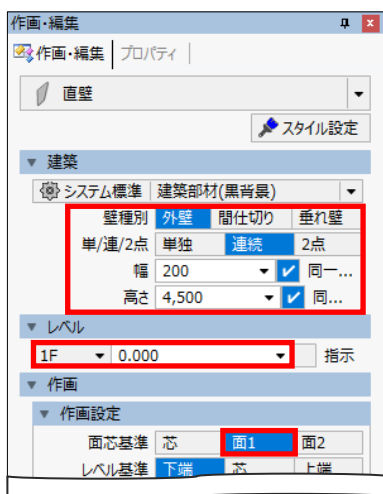
Operation

壁



① 作画モード・スタイルを設定します

- *壁種別：外壁
- *単/連/2点：連続
- *幅：200
- *高さ：4500
- *レベル：0
- *面芯基準：面1



② プロパティを設定します

- *中心線：「作画する」をOFF



③ 始点を指示してください

- *通り芯X1とY5の柱左上をクリック

④ 2点目を指示してください

- *通り芯X1とY1の柱左下をクリック

⑤ 3点目を指示してください

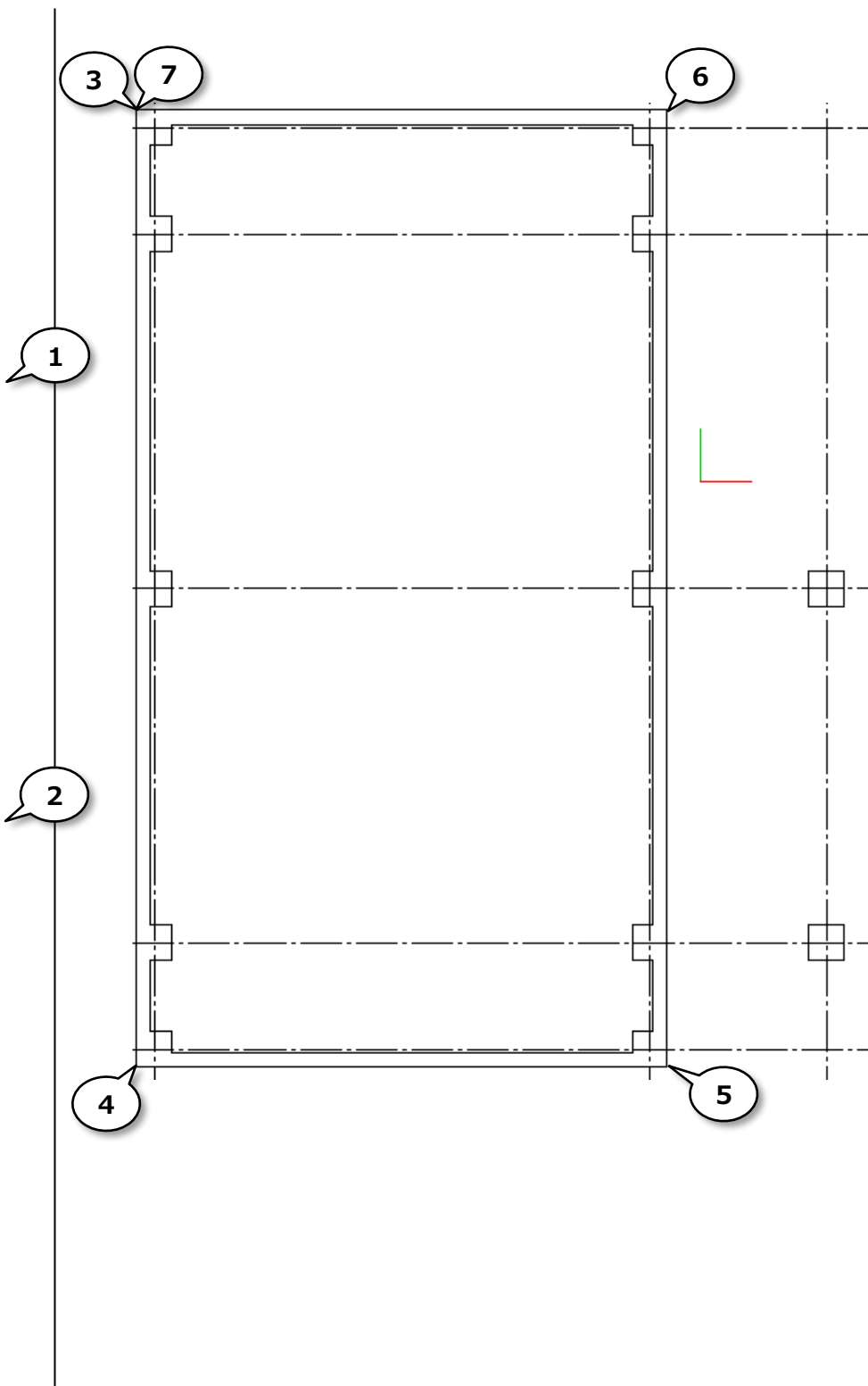
- *通り芯X2とY1の柱右下をクリック

⑥ 4点目を指示してください

- *通り芯X2とY5の柱右上をクリック

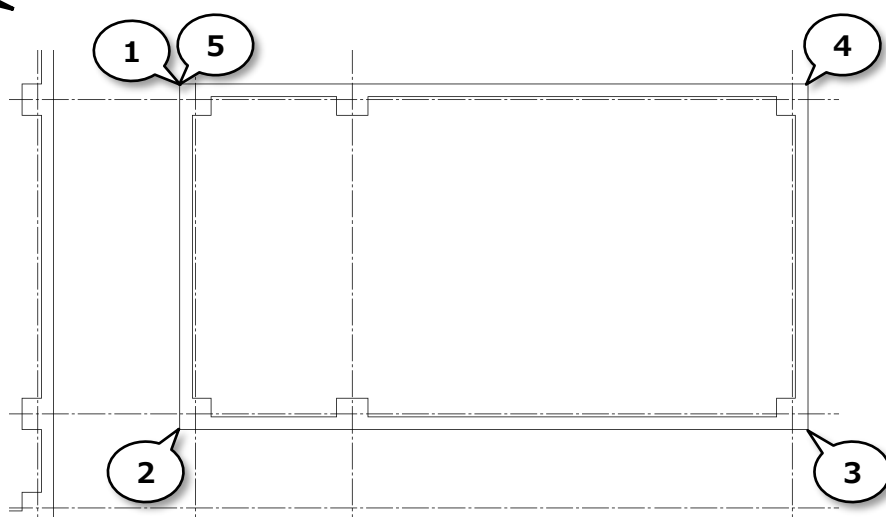
⑦ 終点を指示してください

- *通り芯X1とY5の柱左上をクリック



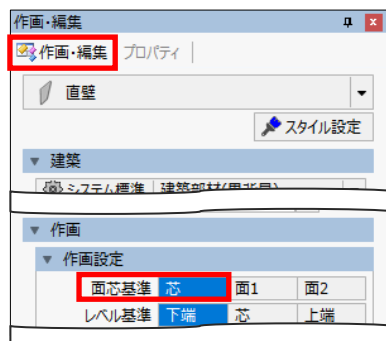
右下に壁を作画します

- ① 始点を指示してください
*通り芯X3とY3の柱左上をクリック
- ② 2点目を指示してください
*通り芯X3とY2の柱左下をクリック
- ③ 3点目を指示してください
*通り芯X5とY2の柱右下をクリック
- ④ 4点目を指示してください
*通り芯X5とY3の柱右上をクリック
- ⑤ 終点を指示してください
*通り芯X3とY3の柱左上をクリック

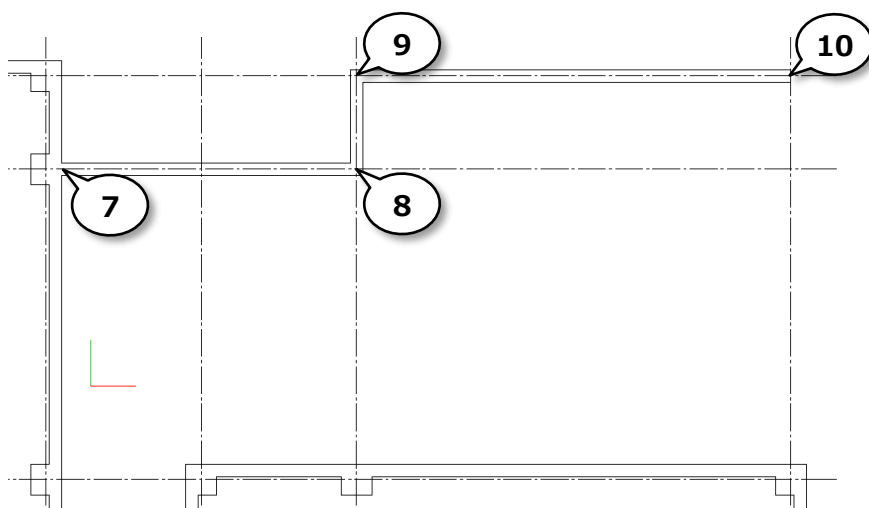


右上に壁を作画します

- ⑥ 作画・編集モードを設定します
*面芯基準：芯

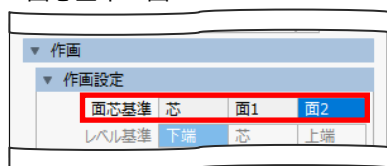


- ⑦ 始点を指示してください
*通り芯X2とY4の柱とY4通り芯の右側交点をクリック
- ⑧ 2点目を指示してください
*通り芯X4とY4の通り芯交点をクリック
- ⑨ 3点目を指示してください
*通り芯X4とY5の通り芯交点をクリック
- ⑩ 3点目を指示してください
*通り芯X5とY5の通り芯交点をクリック



① 作画・編集モードを変更します

*面芯基準：面2

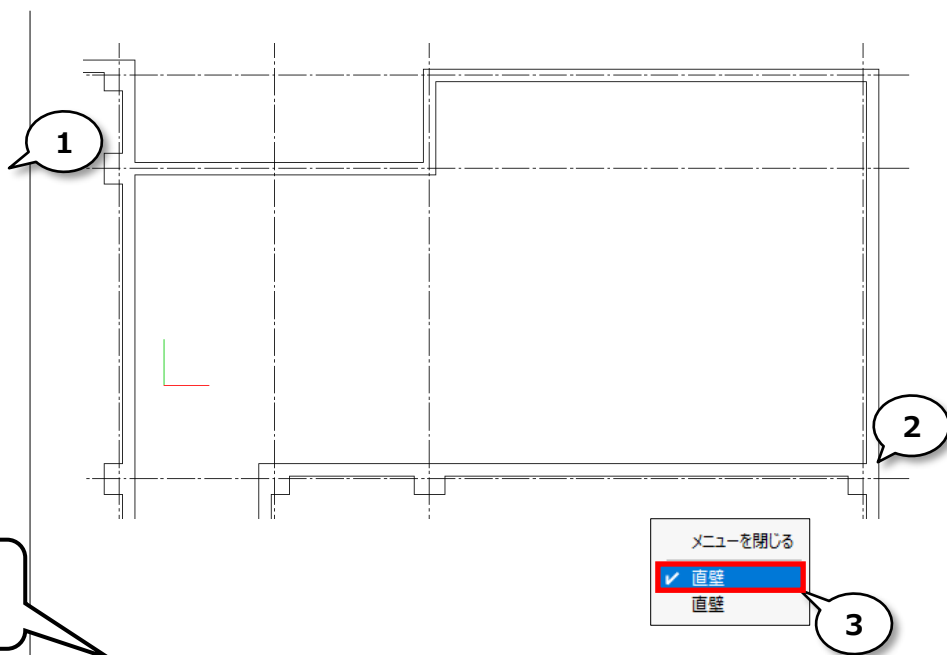


② 終点を指示してください

*通り芯X5とY3の柱右上をクリック

③ 選択リストから指示部材を選択します

*直壁をクリック



左側の部屋に間仕切りを作画
します

④ 作画モード・スタイルを設定します

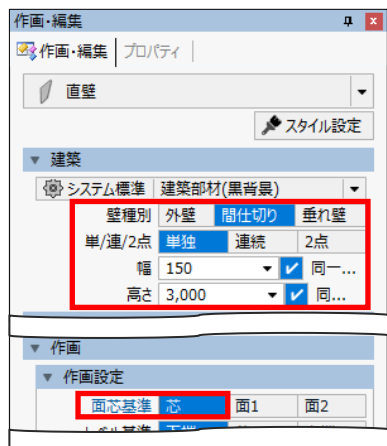
*壁種別：間仕切り

*単/連/2点：単独

*幅：150

*高さ：3000

*面芯基準：芯

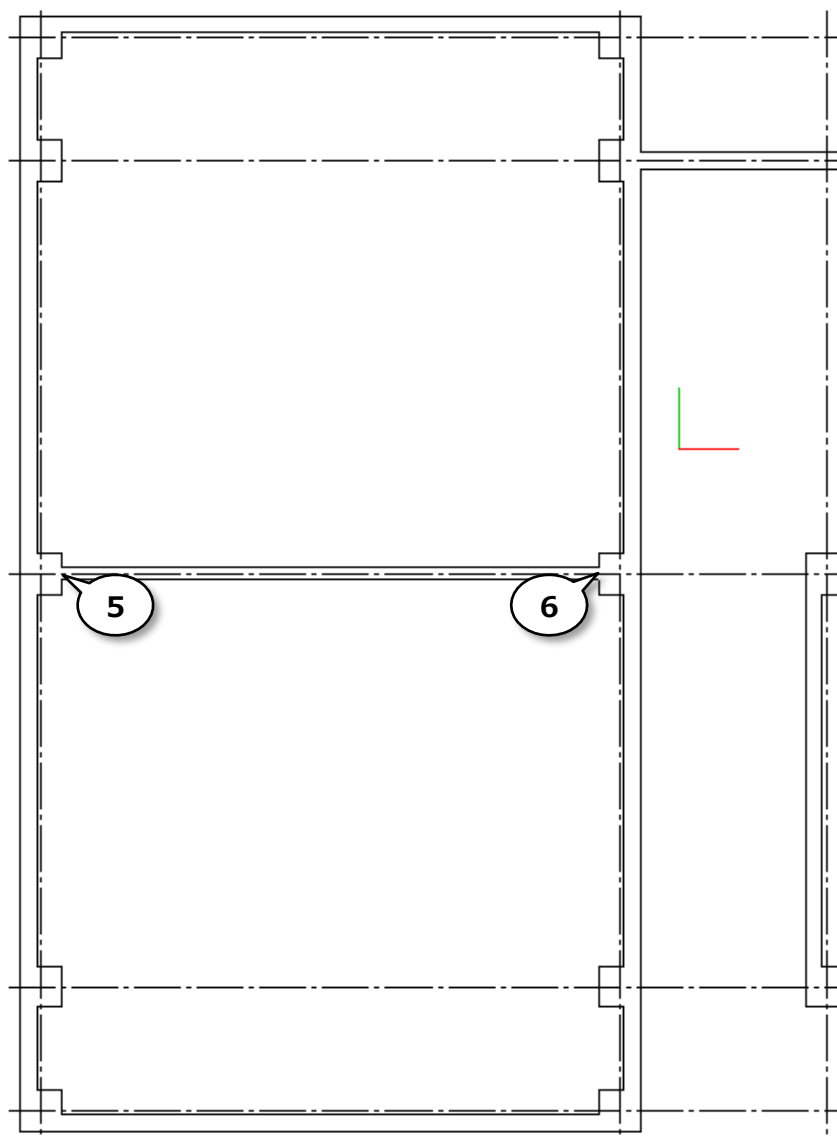


⑤ 始点を指示してください

*通り芯X1とY3の柱とY3通り芯の右側交点
をクリック

⑥ 終点を指示してください

*通り芯X2とY3の柱とY3通り芯の左側交点
をクリック



6.

円弧壁を作画してみよう

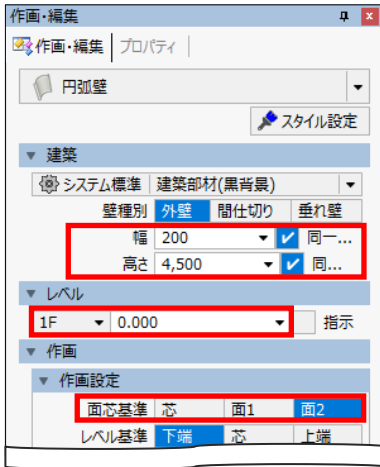
Operation

円弧壁



① 作画モード・スタイルを設定します

- *幅：200
- *高さ：4500
- *レベル：0
- *面芯基準：面2



1

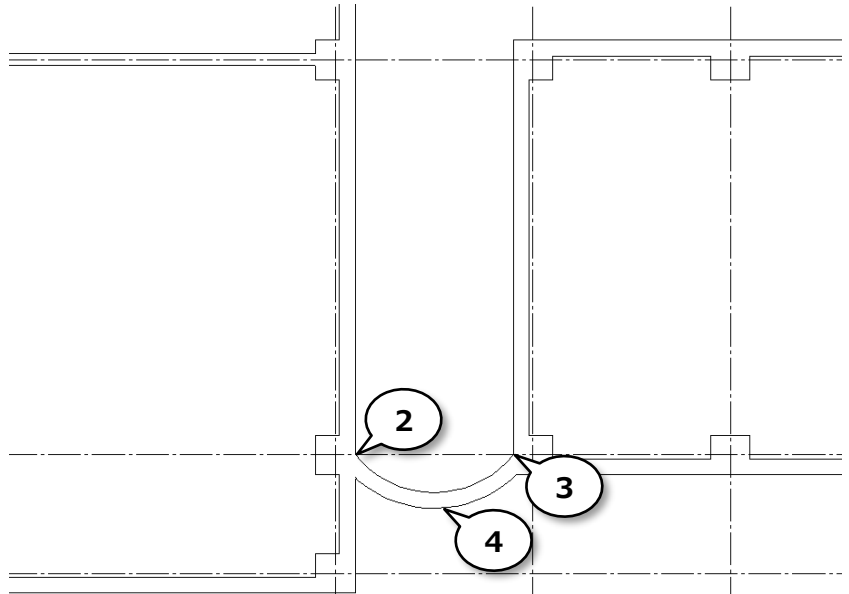
② 始点を指示してください

- *通り芯X2とY2の柱と通り芯Y2の右側交点をクリック

③ 終点を指示してください

- *通り芯X3とY2の柱と通り芯Y2の左側交点をクリック

④ 通過点を指示してください



7

柱を単独で作画してみよう

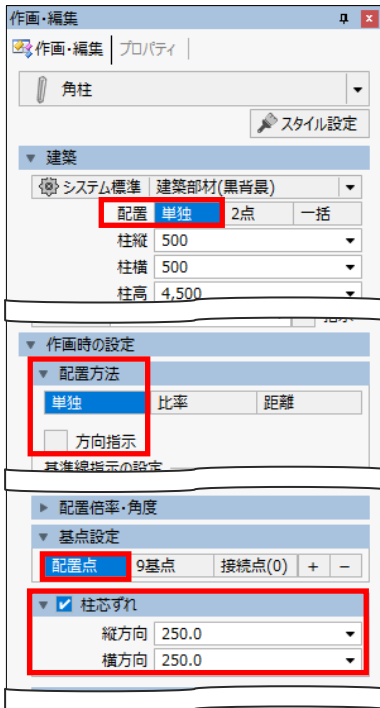
Operation

柱



① 作画モード・スタイルを設定します

- *配置：単独
- *配置方法：単独
- *「方向指示」をOFF
- *基点設定：配置点
- *「柱芯ずれ」をON
- *縦方向：250
- *横方向：250



1

② 配置点を指示してください

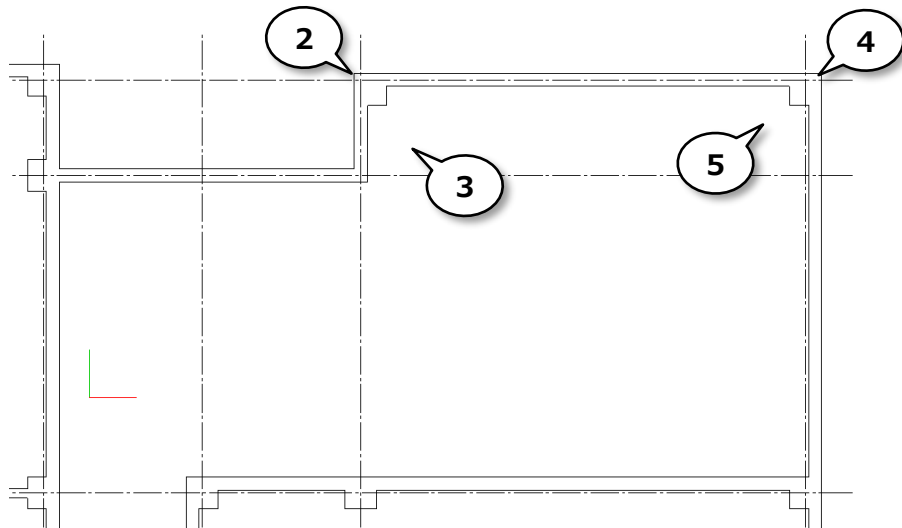
- *通り芯X4とY5の交点の壁左上をクリック

③ 配置角度を決定してください

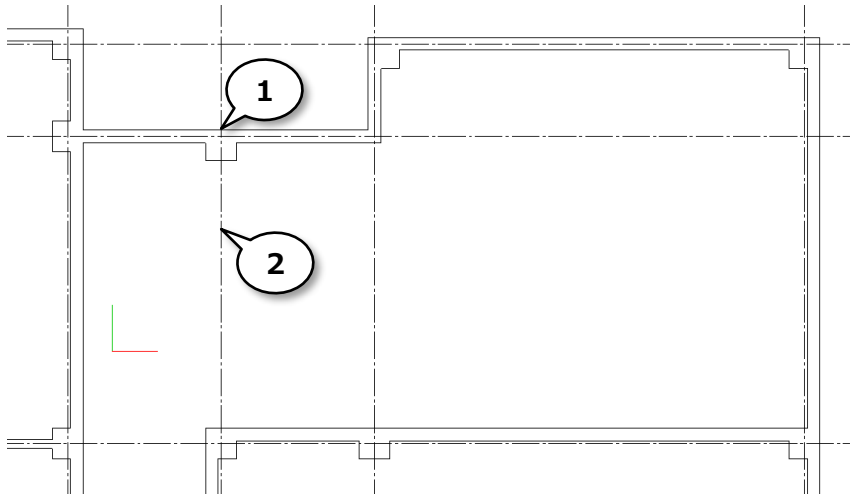
④ 配点を指示してください

- *通り芯X5とY5の交点の壁右上をクリック

⑤ 配置角度を決定してください

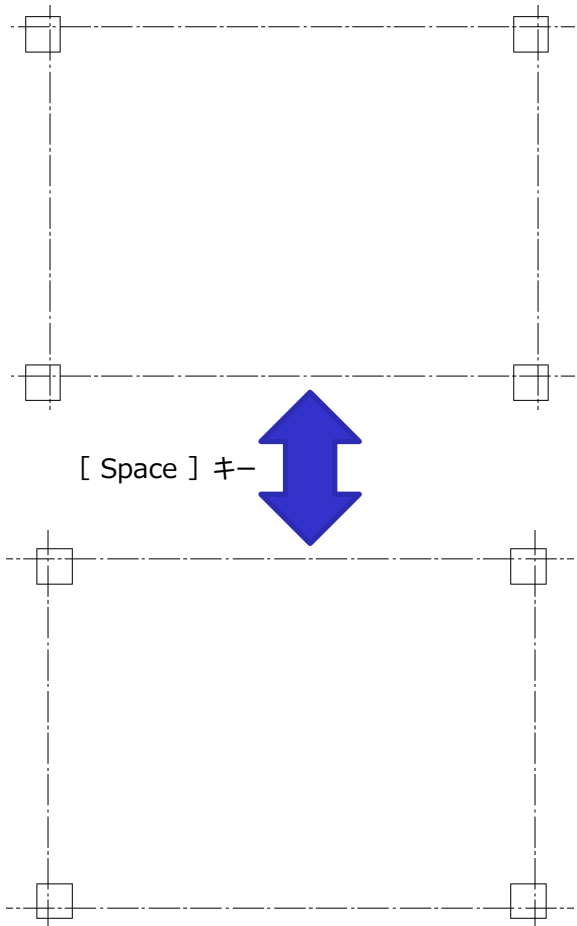
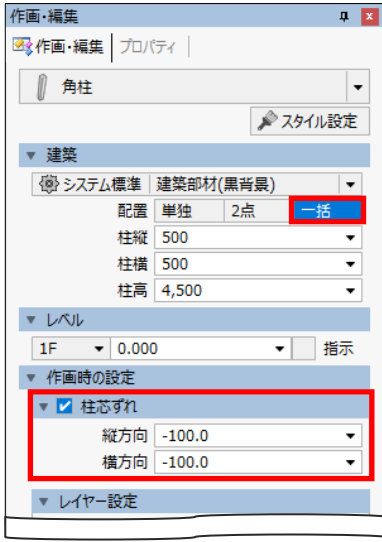


- ① 配置点を指示してください
*通り芯X3とY4壁の上側交点をクリック
- ② 配置角度を決定してください



柱の芯ずれ

「柱芯ずれ」をONにすると、縦方向と横方向に設定した距離を芯からずらして作画できます。
「単独」で作画する場合は、柱の位置を指示した後、マウスで方向指示ができます。
「一括」で作画する場合は、範囲選択の指示前に [Space] キーを押すと、芯ずれ方向を変更することができます。



8.

梁を作画してみよう

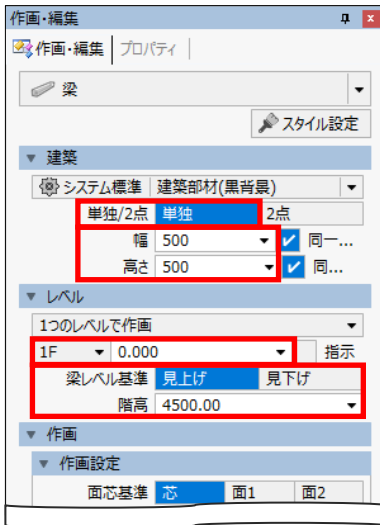
Operation

梁



① 作画モード・スタイルを設定します

- *単独/2点：単独
- *幅：500
- *高さ：500
- *レベル：0
- *梁基準レベル：見上げ
- *階高：4500



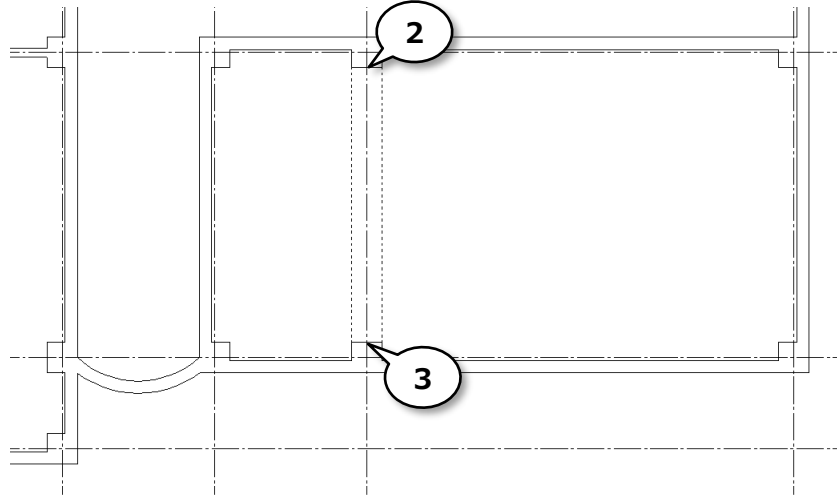
1

② 始点を指示してください

- *通り芯X4とY3の柱下側中央の交点をクリック

③ 終点を指示してください

- *通り芯X4とY2柱上側中央の交点をクリック



9.

梁にサイズ注釈を作画してみよう

Operation

サイズ注釈



① 「詳細設定」をクリックします



② 梁のフロアを設定します

- *「梁」をクリック
- *「フロア情報を参照する」をOFF
- *付加文字（フロア名）：FL

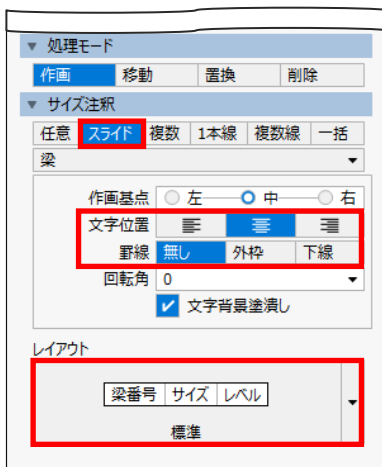
③ OK

④ 部材を指示してください

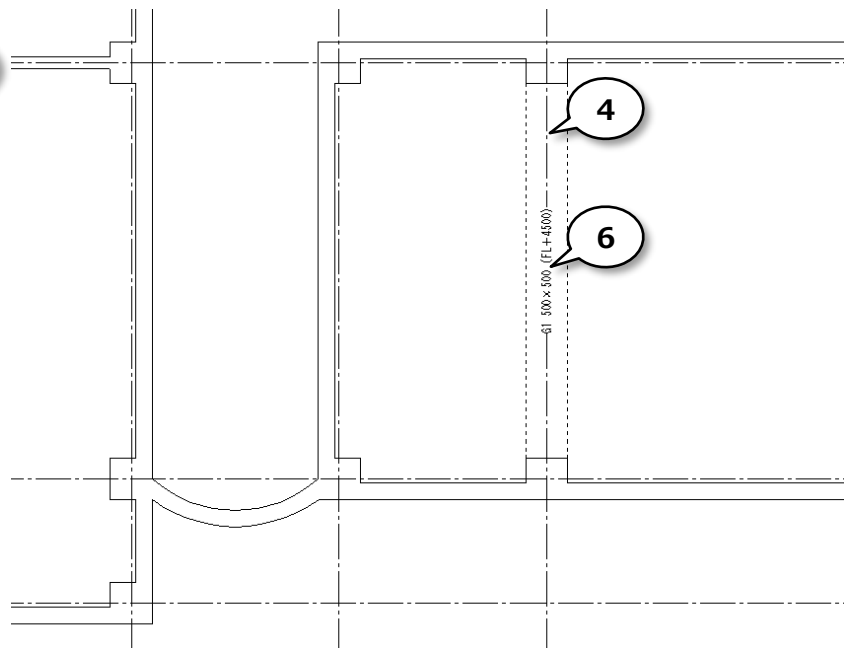
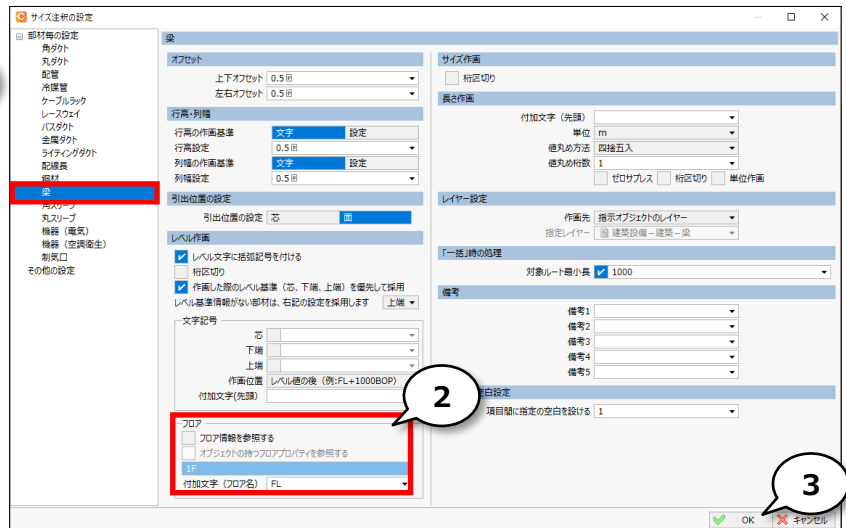
- *注釈を作画する梁をクリック

⑤ 注釈作画項目設定を選択します

- *スライド
- *文字位置：中央揃え
- *野線：無し
- *レイアウト：標準



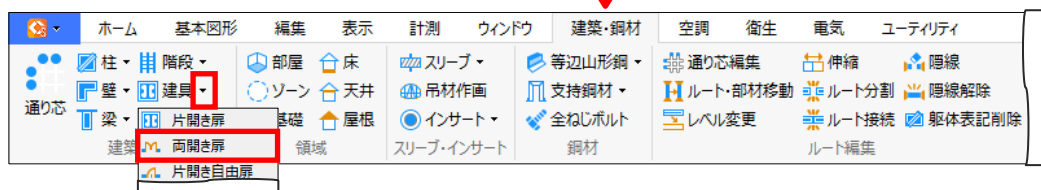
⑥ 作画位置を指示してください



10. 両開き扉を作画してみよう

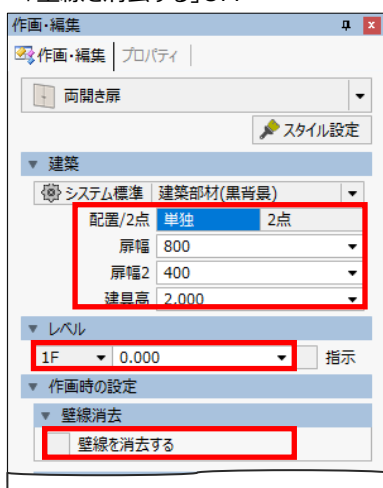
Operation

両開き扉



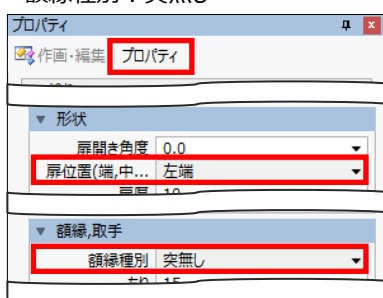
① 作画モード・スタイルを設定します

- *配置/2点：単独
- *扉幅：800
- *扉幅2：400
- *建具高：2000
- *レベル：0
- *「壁線を消去する」OFF



② プロパティを設定します

- *扉位置（端、中心）：左端
- *額縁種別：突無し



③ 壁または線分1を指示してください

- *通り芯X2の壁をクリック

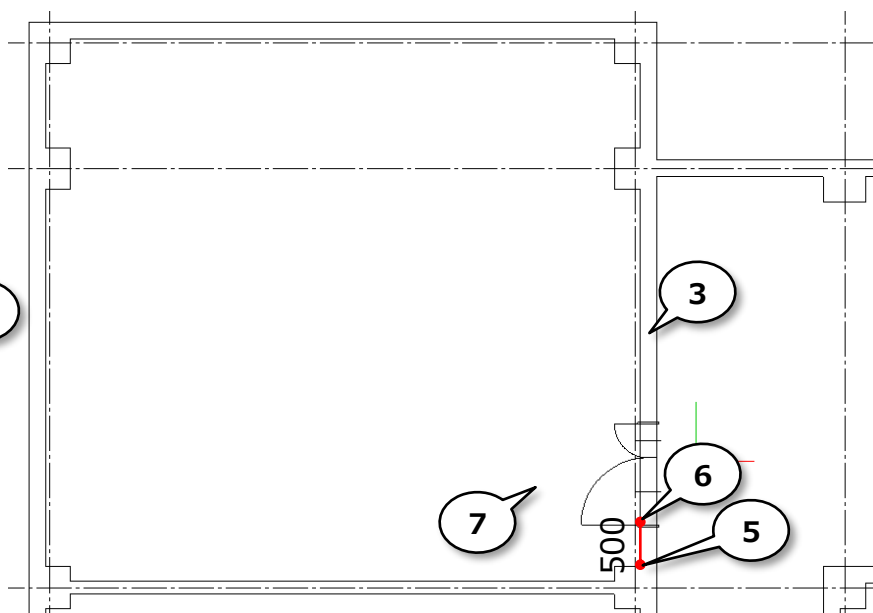
④ 「オブジェクト基準」「距離ピッチ」をONにします

⑤ 基準にするオブジェクトを指示してください

- *通り芯X2とY3の柱と壁の上側交点から上に500、横0の位置でクリック

⑥ 配置位置を指示してください

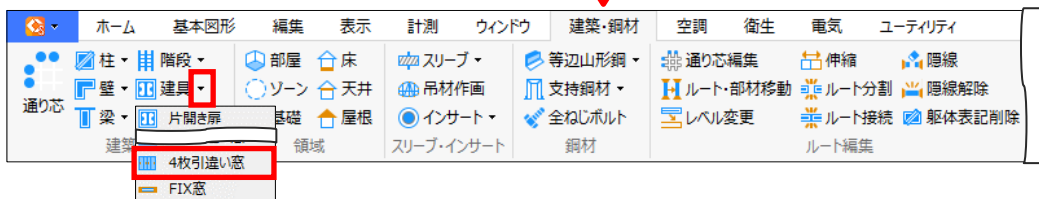
⑦ 方向を指示してください



11. 4枚引違い窓を作画してみよう

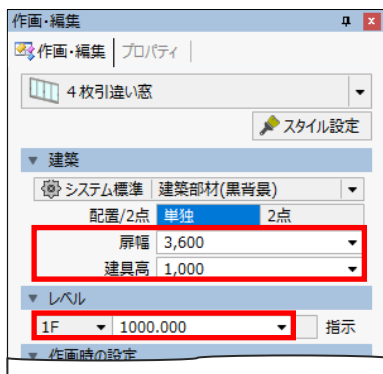
Operation

4枚引違い窓



① 作画モード・スタイルを設定します

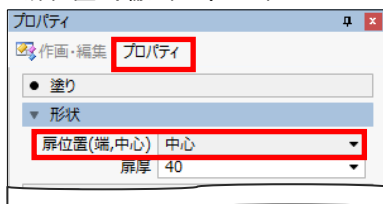
- * 扉幅: 3600
- * 建具高: 1000
- * レベル: 1000



1

② プロパティを設定します

- * 扉位置 (端, 中心): 中心



2

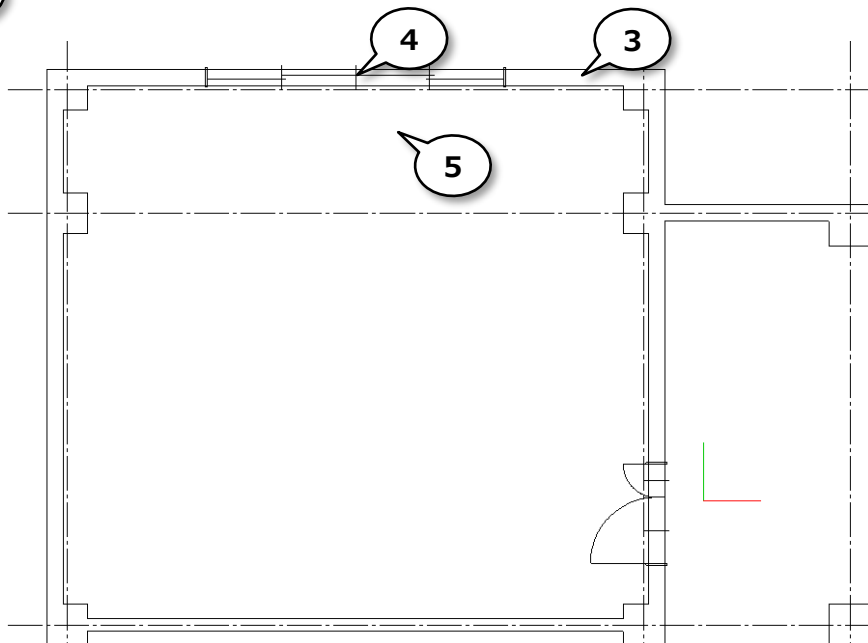
③ 壁または線分1を指示してください

- * 通り芯Y5の壁をクリック

④ 配置位置を指示してください

- * 壁の中点をクリック

⑤ 方向を指示してください



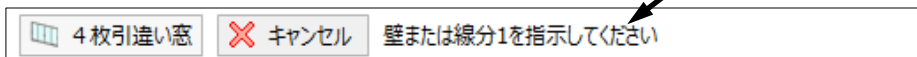
12. 躯体表記を作画してみよう

Operation

プロパティ (躯体表記)

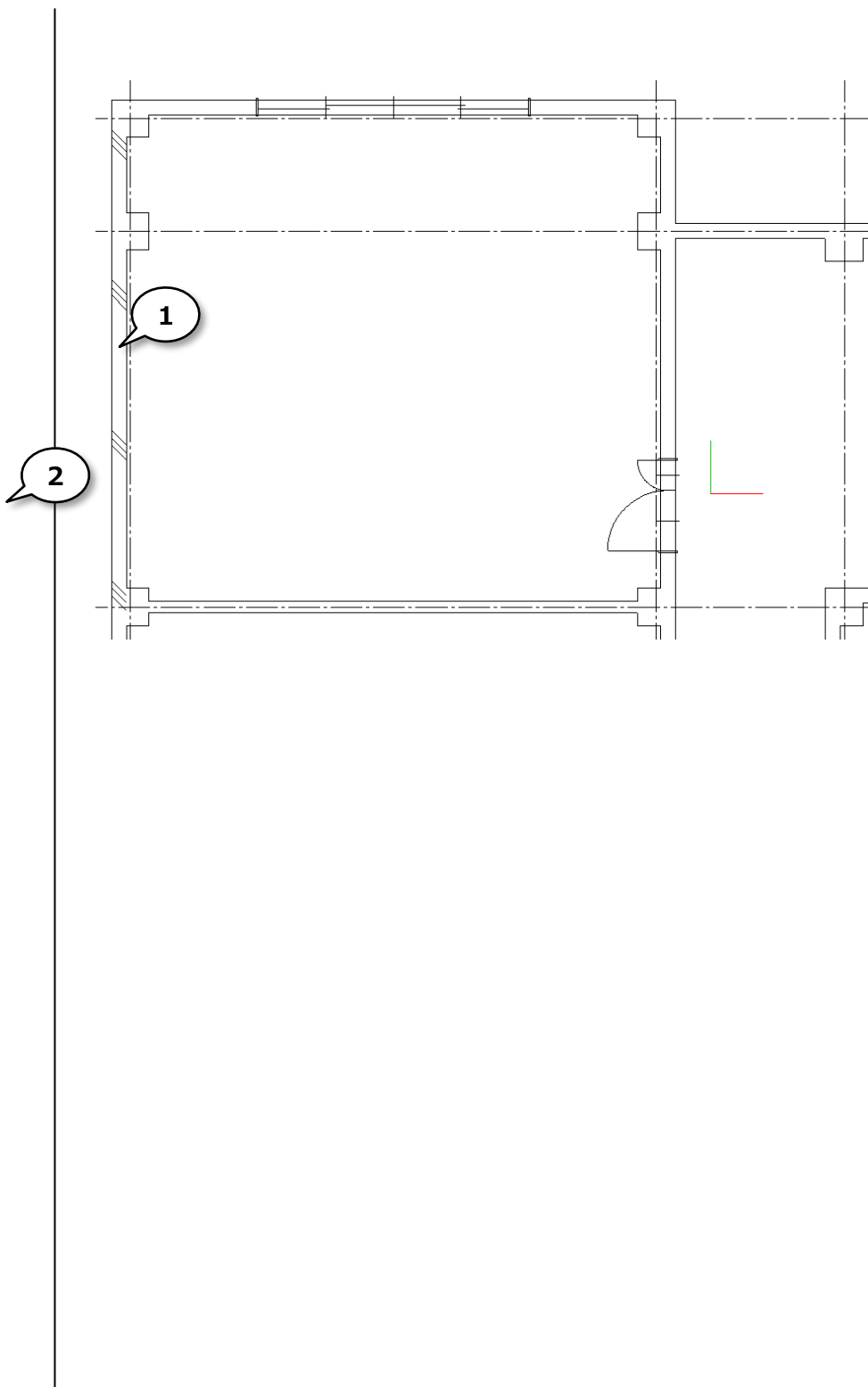
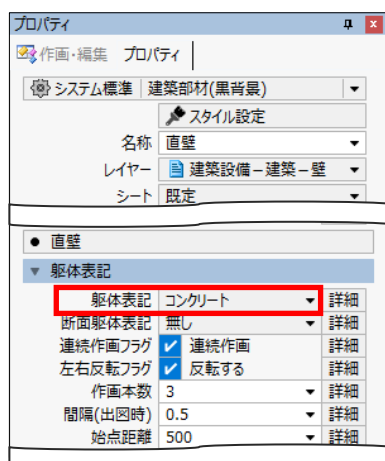
ガイドメッセージ上で右クリックし、全てのコマンドを終了

右クリック



① 壁を指示します

② 躯体表記を設定します
*躯体表記：コンクリート



13. 折返階段を作画してみよう

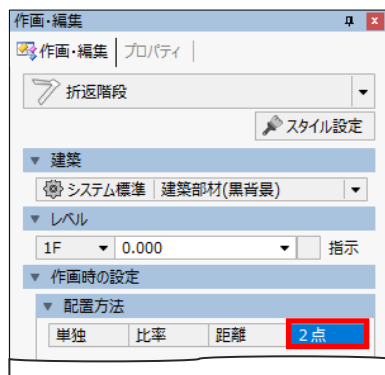
Operation

折返階段



① 作画・編集モードを設定します

*配置方法：2点



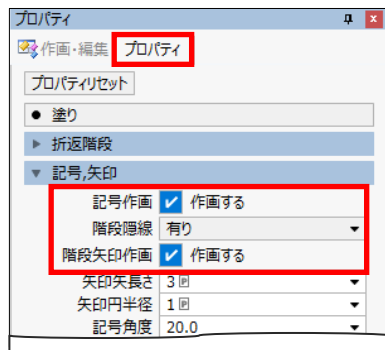
1

② プロパティを設定します

*記号作画「作画する」をON

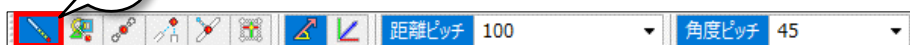
*階段隠線：有り

*階段矢印作画「作画する」をON



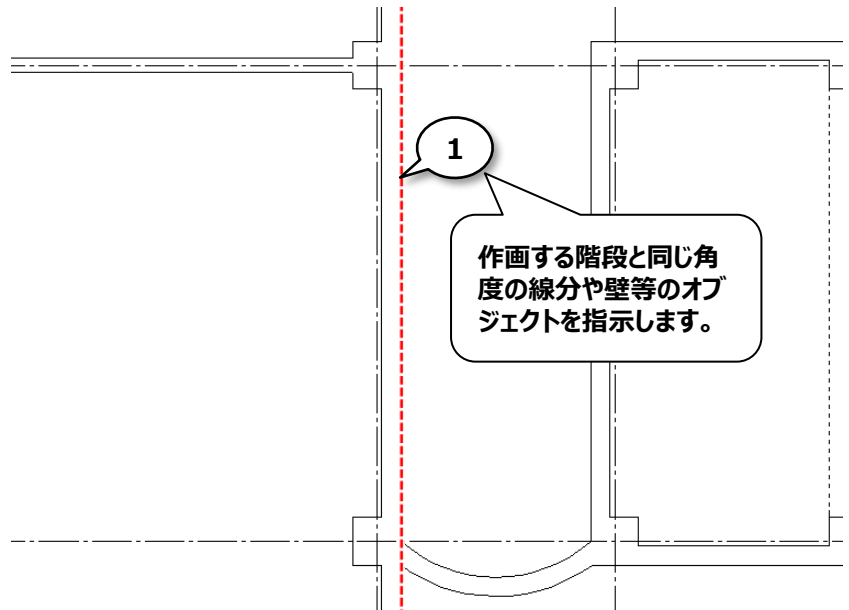
2

③ 「基準線」をONにします

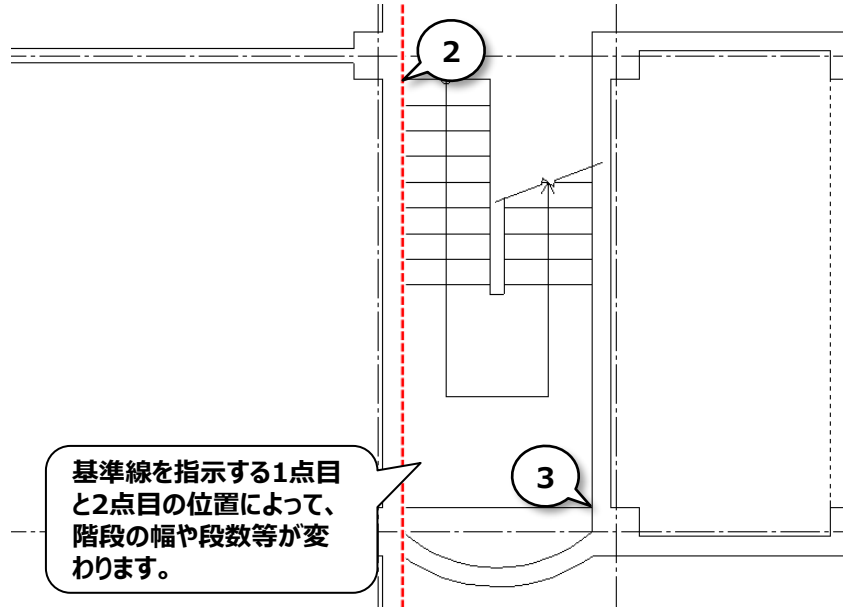


3

- ① 基準のオブジェクトを指示してください
*通り芯X2の壁右側をクリック



- ② 対角点1を指示してください
*通り芯X2とY3柱の右下をクリック



- ④ 「基準線」をOFFにします



14. レイヤー操作をしてみましょう

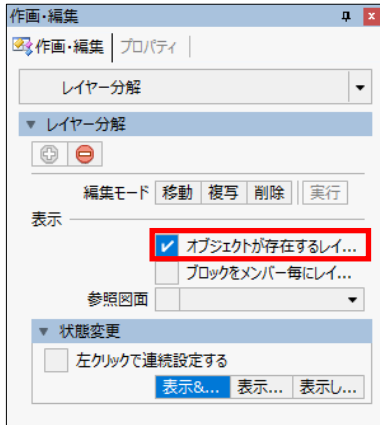
Operation

レイヤー分解



「通り芯」と「建具」レイヤーを表示のみにします。

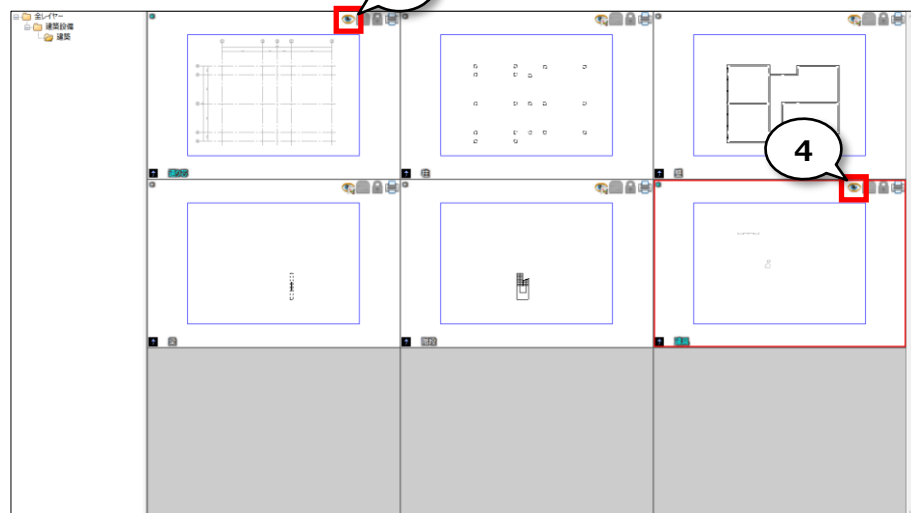
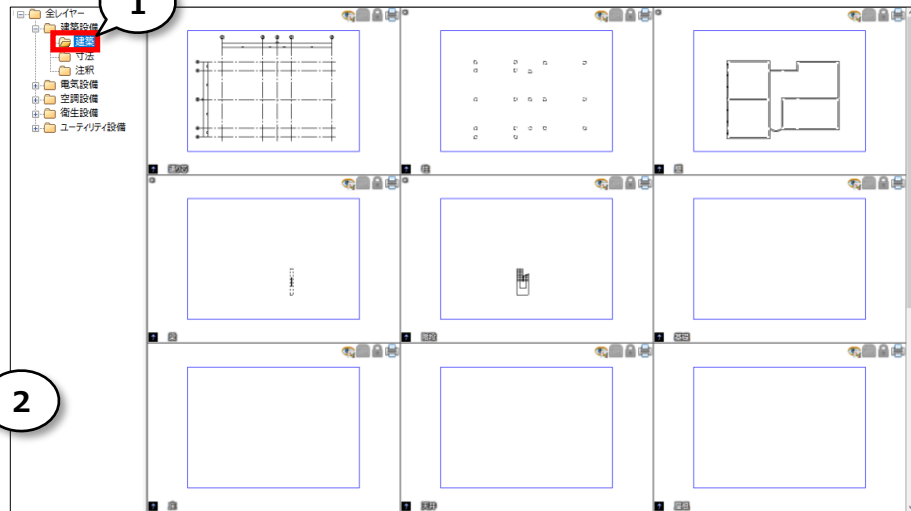
- ① 「建築設備」-「建築」フォルダーをクリックします
- ② 「オブジェクトが存在するレイヤーのみ表示する」をONにします



- ③ 芯レイヤーを「表示のみ」に変更します
*一番左のアイコンをクリック
- ④ 建具レイヤーを「表示のみ」に変更します
*一番左のアイコンをクリック

レイヤー分解を終了します。

- ⑤ レイヤー分解をクリックします

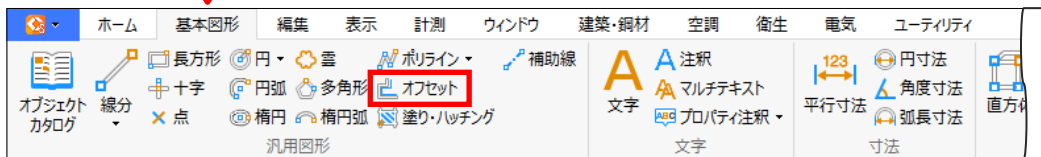


15.

建築仕上げを作画してみよう

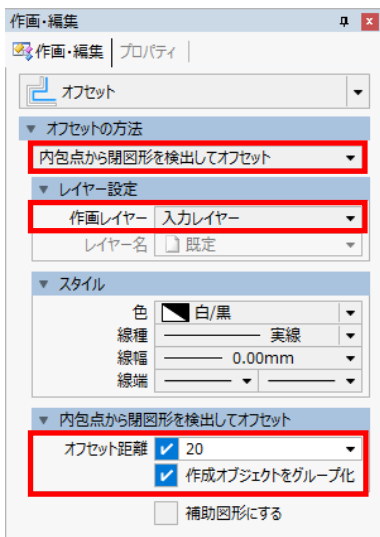
Operation

オフセット



オフセットで建築仕上げを作画します。

- ① 作画モード・スタイルを設定します
*オフセットの方法：内包点から閉図形を検出してオフセット
*作画レイヤー：入力レイヤー
*オフセット距離：20
*「作成オブジェクトをグループ化」をON

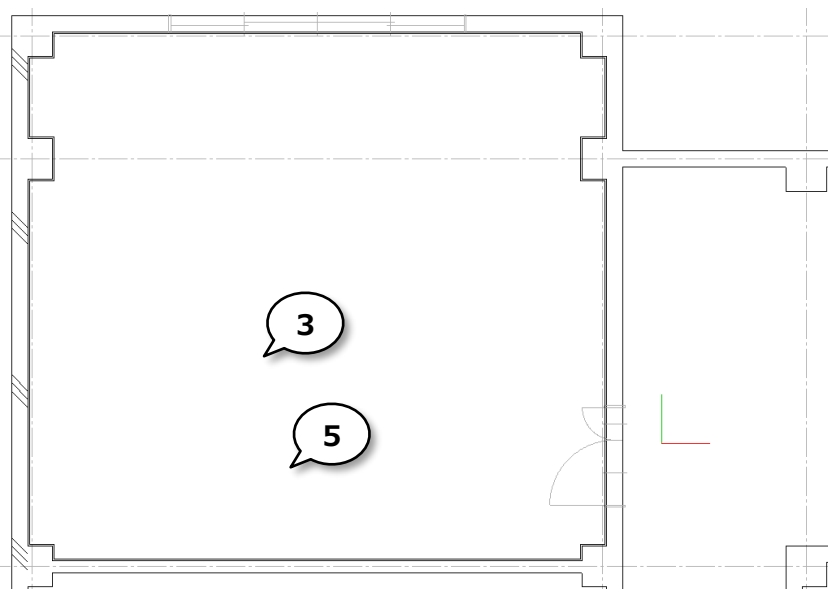


1



2

- ② 入力レイヤーを設定します
*「建築設備」-「建築」-「割付線」レイヤー
- ③ オフセットする閉図形オブジェクトの内包点を指定してください
*左上の部屋をクリック
- ④ 右 選択完了
- ⑤ オフセットする方向を指定してください
*部屋の内側をクリック



4右

右ドラッグマウス移動

右ドラッグ移動により、
選択を完了します。
[Enter]キー
または、
[OK]ボタンクリックでも
確定します。

16. 割付を作画してみよう

Operation

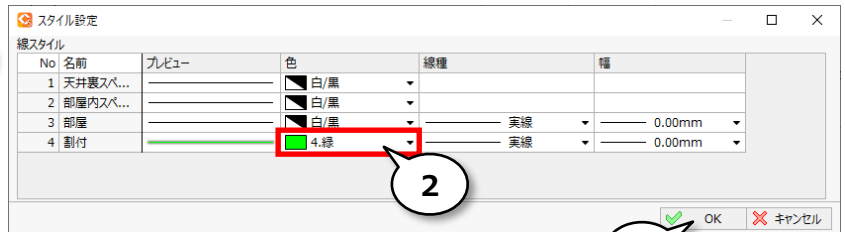
部屋（割付）



① 「スタイル設定」をクリックします

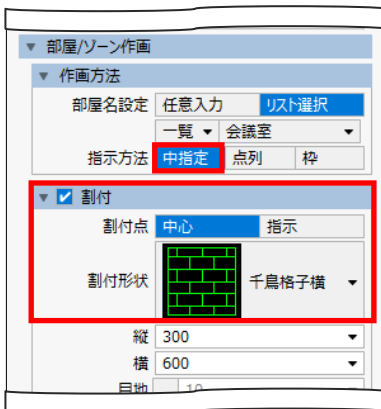


② No4の割付スタイルを設定します
*色「4：緑」

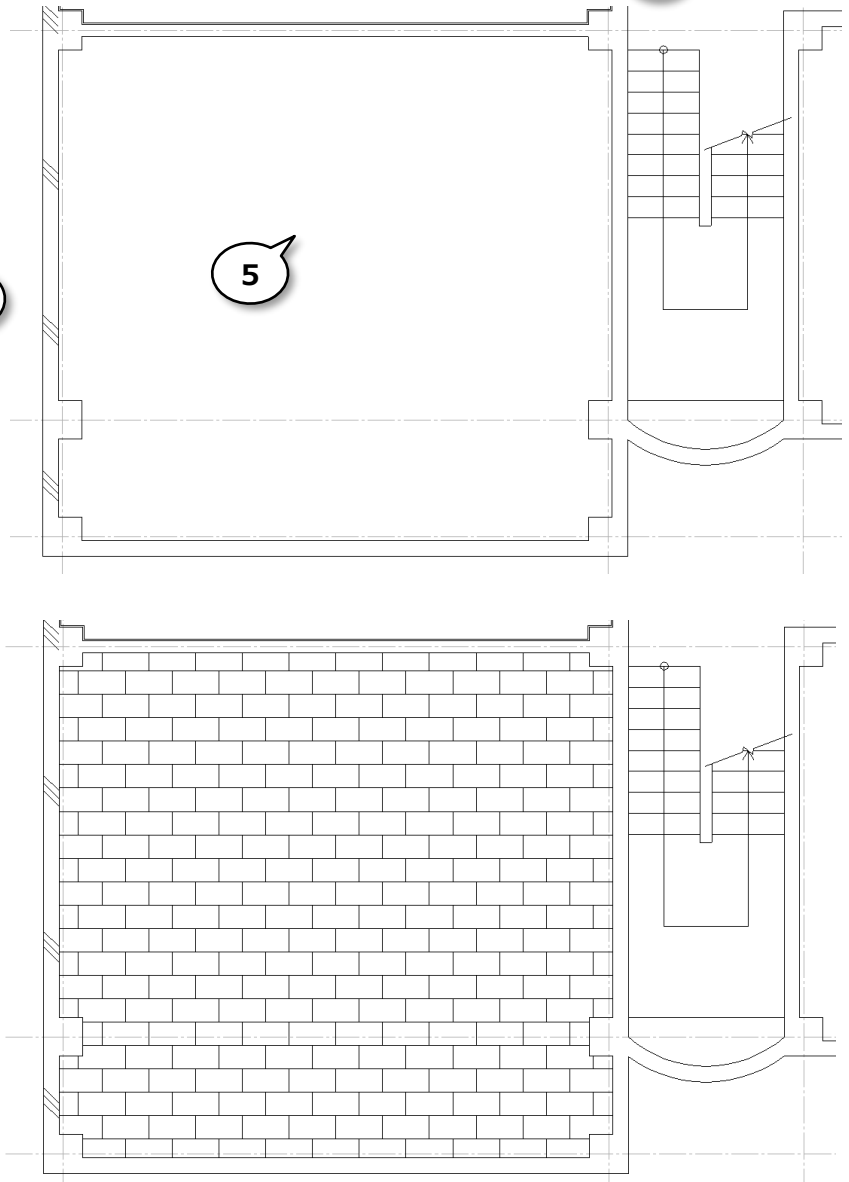


③ OK

④ 作画モードを設定します
*指定方法：中指定
*「割付」をON
*割付点：中心
*割付形状：千鳥格子横



⑤ 作画位置を指示してください



17. 壁の高さを変更してみましょう

Operation

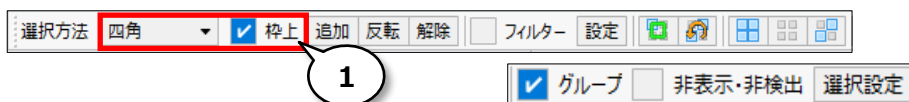
プロパティ (壁高変更)

ガイドメッセージ上で右クリックし、全てのコマンドを終了

右クリック

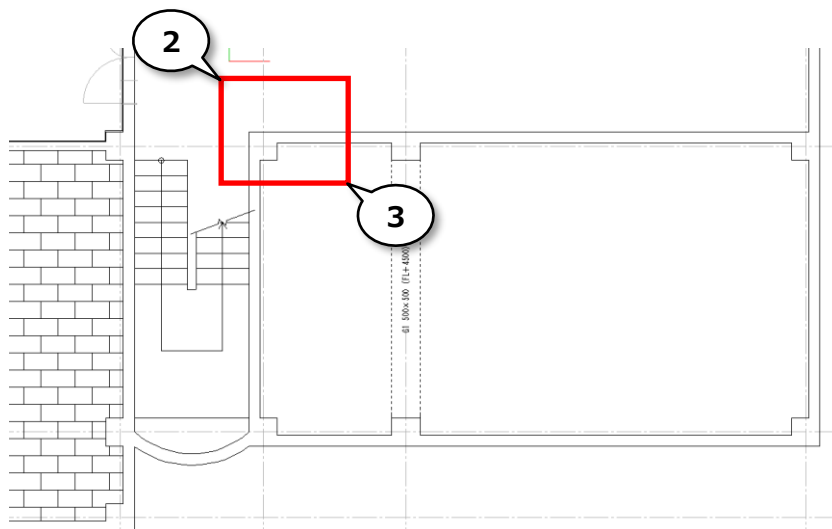


- ① 選択方法を「四角」、「枠上」をONにします

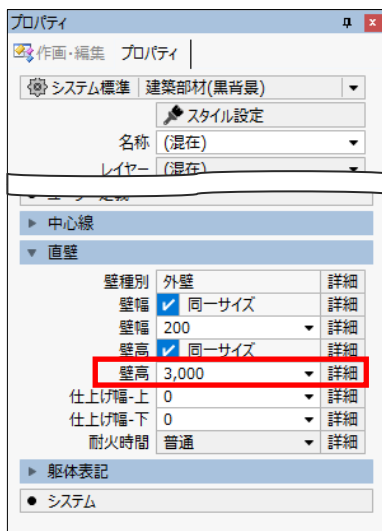


- ② 変更する範囲の始点を指示してください

- ③ 範囲選択の終点を指示してください



- ④ 壁高を変更します
*壁高：3000

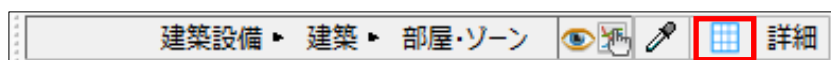


4

18. レイヤー操作をしてみましょう

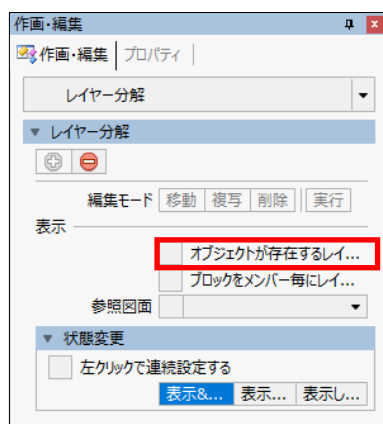
Operation

レイヤー分解



「通り芯」と「建具」レイヤーを表示検出にします。

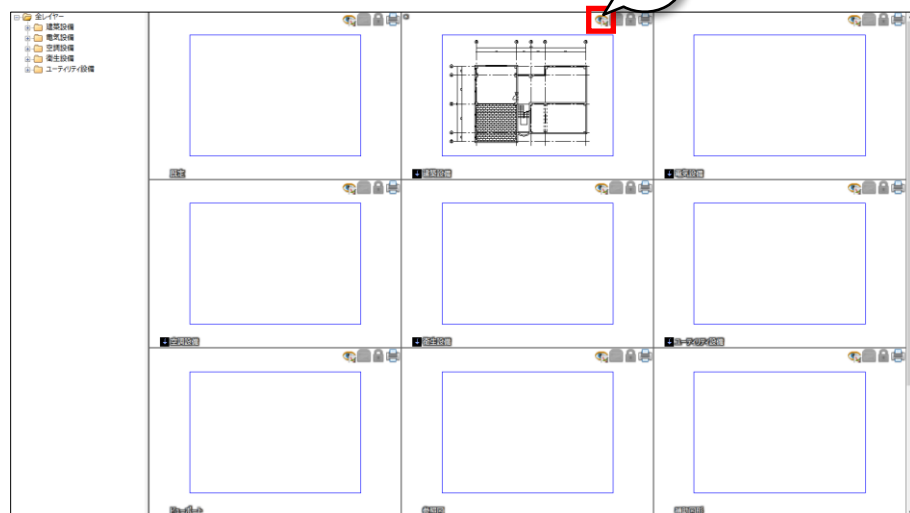
- ① 「オブジェクトが存在するレイヤーのみ表示する」をOFFにします



- ② 建築設備フォルダを「表示検出」に変更します
*一番左のアイコンをクリック

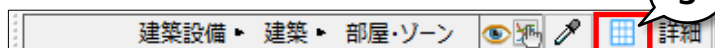
1

2



レイヤー分解を終了します。

- ③ レイヤー分解をクリックします

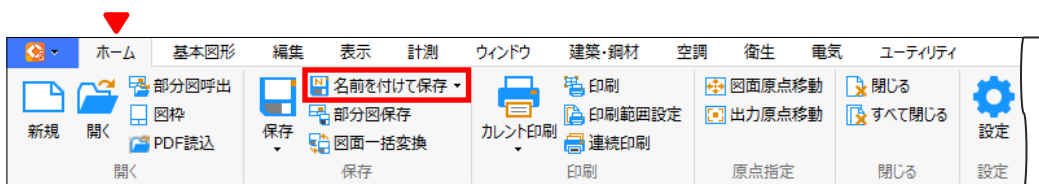


3

19. 図面を保存してみましょう

Operation

名前を付けて
保存



① ファイル名を入力します
*建築終了.ZDW

② 保存

